

広
報

むせんとう

ECU No.74 1・31

相双地区電気工事協同組合

発行・編集／相双地区電気工事協同組合
〒975-0033
福島県南相馬市原町区高見町2丁目7番地
TEL (0244) 22-1951(代)
URL <http://www.ssdenkyo.or.jp>
E-mail info@ssdenkyo.or.jp

女性部設立

会長ご挨拶

(有)三品電設 三品 七生



この度、令和7年1月30日の設立総会にて、皆様のご承認をいただき女性部会長に就任いたしました三品七生と申します。

設立の経過として、上部団体であります全日本電気工業組合連合会では、女性が活躍できる電気工業業界と環境づくりを目指して各都道府県電工組に組織化の働きかけをしており、福島県工組では令和5年4月に女性部会が創設されました。また、相双地区電気工事協同組合もそれらに倣い、



令和6年5月の総会において女性部設置の定款変更が承認され、県内第一号の女性部組織として設立いたしました。

設立目的としましては、「組合の健全な発展を図るため、経営・技術に関する研修会、親睦交流等の活動を通じ会員相互の人格を陶冶し、女性の社会的地位向上と電気工業業界での女性活躍推進に資するとともに、女性技術者と女性電気工事事務担当者および後継者の育成を目的とする」を会則に掲げ、今後の活動として女性の活躍推進につながるような独自の取り組みを進めていきたいと考えております。

電気工業業界は、男性が占める割合が高いのが現状ですが、電気工事の仕事の増加、少子高齢化による電気工事士の人手不足や法改正を背景に、女性の電気工事士が求められているのも現状です。現場やお客様から、女性の電気工事士を求める声も多いようです。女性の一人暮らしや高齢者の住宅では、女性電気工事士の訪問はお客様にとっては安心間違いのないでしょう。電気工事は慎重さや丁寧さが求められており、女性に向いている仕事といえます。さらに、女性が現場に入ると雰囲気明るくなる、コミュニケーションが活発

になるといった期待もあります。電気工事士は、資格取得を通して知識や技術を身につけ、成長を実感しやすいとても良い職種です。そんな希望を抱く女性達の力に少しでも寄り添っていきけるよう、活動していきたいと思っております。女性ならではの繊細さや気遣い、相談のしやすさ、安心感を生かし、顧客のデマンドに答えることのできる女性技術者、技能者を育成支援し、男女問わず働きやすい職場の一つとなればと考えています。最後に申し上げますが、皆様方のご指導、ご支援を心からお願い申し上げます。

【役員体制】

役職	氏名	事業所名
会長	三品 七生	(有)三品電設
副会長	吉田 恵美	吉田電機設備
理事	佐々木ゆかり	(株)でんきや
理事	高山あすか	高山電業(株)
理事	谷 聡美	組合事務局
監事	青田 修子	(株)青田電気商会



新年のご挨拶

理事長 青 田 純

新年あけましておめでとうございます。

皆様方には、心新たに健やかな新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また日頃より組合事業に特段のご支援ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年、年明け早々に石川県能登地方を震源とする最大震度7の地震が発生し、9月には同県奥能登地方を中心に豪雨に見舞われまし。今なお不自由な生活を強いられている被災者の皆さまには心からお見舞いを申し上げます。被災地域の一日も早い復興を心よりお祈りいたします。

昨年の景気は一部に足踏みが残るものの、緩やかに回復していく一方、ウクライナ・中東情勢等により、世界経済の先行きへの不透明感が増す中で、原材料やエネルギー価格の高騰が長

期化し依然として先行きに懸念が残る経営環境でありました。日本は少子高齢化が進み、人手不足が深刻な問題となっており、電気工事業界も例外ではありません。電気は、わたしたちの生活に欠かせない重要なインフラ設備であり、技術が進歩して世の中が便利になればなるほど、それを支える電気工事の仕事は増え、専門知識と技術習得は重要となります。技術者の不足は作業効率や質が低下するリスクが高まり、将来、大きな支障をきたすことが危惧され、若手技術者の確保、育成を図ることが喫緊の課題となっております。

これらことから、組合員企業の人材確保定着、次世代を担う技術者の育成、若手従業員の確保に向け、青年部が中心となり実業高校生等を対象に電気工事業

界理解促進事業に取り組み、電気工事業の魅力等を伝える活動を行っているところであります。また、業界における女性活躍推進は非常に大事なことだと感じております。業界で女性が活躍するために柔軟な働き方や女性に配慮した環境整備、さらには組合員企業の意識改革が必要と感じます。この度、業界における女性活躍を支援するとともに、電気工事業界のさらなる発展に寄与するため女性部を設立しました。女性ならではの想像力豊かな発想と感性をもって、多様な課題解決に向け取り組んでいきたいと思っておりますので、皆様のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

現在、情報技術革新が加速度的に進む一方で我々はその波に流されることなく、多様化し続ける時代のニーズを的確に伝え、安心安全な電気工事を提供できる技術者集団として地域の信頼にこたえるよう組合員が一丸となって変化に対応できる組織作りと人材育成が重要と考えます。組合設立の原点に立ち返り、相互扶助精神に基づき組合員の経済的地位の向上に一層努めてまいり所存でありますので、皆様には引き続きご指導ご鞭撻を心からお願ひ申し上げます。

女性部設立総会

1月24日(金)南馬馬市ラフィーナにおいて女性部設立総会が行われ、賛同者数16名(本人出席9名・委任状出席7名)が出席し開催されました。発起人代表(南)三品電設三品七生氏より女性の社会的地位の向上と電気工事業界での女性活躍推進を目的として今回の設立に賛同いただいたことに感謝を述べた後、議長の選出が行われ、吉田電気設備吉田恵美氏が議長に選ばれ、議事の審議に入りました。

第一号議案

会則(案)承認の件

第二号議案

役員選出の件

第三号議案

事業計画等の件

以上三議案について審議され、全て原案通り可決承認し、女性部設立されました。



新年のご挨拶
 東北電力ネットワーク株式会社 相双電力センター
 所長 菅野智宏

新年明けましておめでとうございます。

相双地区電気工事協同組合の皆さまにおかれましては、ご家族とともに晴れやかな新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。旧年中は弊社事業に関しまして格段のご支援とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年は元日に発生した能登半島地震による停電復旧の応援隊派遣から始まりました。相双地域は大きな災害もなく、比較的穏やかな一年だったと思いますが、災害はいつでもどこで発生するかわからないため、日頃からの備えが重要であることを改めて考えさせられました。

東日本大震災からまもなく十四年を迎えます。福島県・相双地域の復興・再生

は着実に前進していると感じていますが、今もなお災害の影響は続いており、復興・再生はまだまだ道半ばです。今年も帰還環境の整備や避難指示の解除が進むとともに、「特定復興再生拠点区域」や「特定帰還居住区域」でのインフラ・生活環境整備が進んでいくことが望まれます。また、福島国際研究教育機構(FRI)等の復興事業や再生可能エネルギーの導入拡大、データセンター等の新たな需要拡大も想定されます。これらに送配電事業者として迅速かつ的確に対応してまいります。

弊社の存在意義は「電力ネットワークを通じ、地域社会の安全・安心・快適な暮らしを支え、共に発展・成長する」ことです。昨年七月より、相双電力センタ

ーは配電管理課・配電工事課・変電課の三課体制となりました。日頃から台風等の自然災害への備えを図り、災害時には早期復旧や自治体との連携等に努めるとともに、安全確保を大前提に電力の安定供給に着実に取り組むことで福島県および相双地域の復興・再生に貢献してまいりたいと考えております。本年も格段のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

末筆ながら、貴組合の益々のご発展と、ご家族を含めた組合員の皆さまのご健勝とご多幸をお祈りし、年頭のご挨拶とさせていただきます。



令和7年 **安全**
祈願祭・新年会

令和7年安全祈願祭・新年会が1月24日(金)南相馬市ライオンズにおいて開催されました。安全祈願祭が執り行われた後、会場を移し新年会が開かれました。青田理事長より年頭の挨拶と、来賓を代表して東北電力ネットワーク(株)相双電力センター所長菅野智宏様、東北電力(株)福島支店販売本部部长寺島暁様より御祝辞をいただき、福島県立テクノアカデミー浜口ポット・環境エネルギーシステム学科長永井正雄様のご発声により乾杯を行ったあと祝宴が開催され、出席者相互の親睦を図りました。



永井正雄様



寺島 暁様



菅野智宏様

青年部長挨拶



相双地区電気工事協同組合

青年部長 高山 敏一

新年明けましておめでと
うございます。

日頃より相双地区電気工
事協同組合 青年部の活動
に對しまして、ご支援ご協
力を賜り、青年部を代表し
厚く御礼申し上げます。

昨年の青年部活動は南相
馬市北泉海水浴場の放送設
備設置工事、浪江町十日市
祭仮設電気工事、電気使用
安全月間に伴う点検ボラン
ティアの実施、小高産業技
術高校電気科の業界理解促
進セミナーなど実施いたし
ました。

現在の電気工事業界をみ
てみますと原材料価格の高
騰による資材価格の高騰、
働き方改革による労働制
限、業界全体の人材不足な
ど色々な課題等があります。
我々青年部としても若年層
部員の加入が少なく、将来
的に青年部活動に支障を来
すことが考えられます。
現在実施しております業

界理解促進セミナーでの電
気工事業界のアピールをし、
電気工事業界全体の人材不
足解消に少しでも貢献でき
ればと考えております。

また電気工事業界におい
ても生成AIの進展に伴う
DX化、現場でのデジタル
技術の活用などが行われは
じめてます。青年部として
も各種講習会等に参加し、
技術の向上、業界全体のレ
ベルアップを図りたいと思
います。

本年は相双支部に女性部
が設立されました。女性部
と協力し組合活動を盛上げ
ていきたいと考えておりま
す。
今年も部員が一致団結し
て各種活動に取り組んでま
いりますので、引き続きご
支援とご協力をお願いいた
します。



青年部 電気工事業界理解促進事業 令和6年度 学生交流セミナー



10月10日(木)小高産業技
術高等学校電気科2学年生
徒15名を対象に「電気工事
体験学習・意見交換」を開
催しました。

はじめに、電気工事業界
を知ってもらうための紹介
と電気工事技能競技全国大
会の高校生の部を上映し鑑
賞してもらいました。その
後、高所作業車に同乗して
高所作業の体験と、技能大
会で出題された課題を参考
に各班に分かれて器具、配
管の取り付けや配線作業に
取り組み、最後に照明の点
灯試験を行い完成させまし
た。そして、実演後、グル
ープに分かれ「やりがいや
生きがいのある仕事とは」

をテーマに活発な意見交換
が行われました。

普段、学校生活では体験
できない作業も実際にやっ
てみることで電気工事の理
解が深まったと思います。
電気工事業界に興味を持つ
てくれる生徒が増えると大
変嬉しいです。今後も電気
工事業界への理解促進を深
めるべく継続してまいります
ので引き続き関係各位の
ご支援ご協力をお願いいた
します。



全国青年部 会員大会

11月29日(金)に全日電工
連全国青年部協議会の第6
回全国青年部会員大会が開

催され青年部より部長高山
敏一、監事菅野満の2名が
参加しました。

当日は「時流と共に成長
しなやかに躍動 魅力溢
れる青年部」をテーマと
してランチミーティングに
参加し、大会式典及び

【Presentation Award 2024】
や【Summit Creative CM
Award 2024】に出席しまし
た。ランチミーティングで
は全国の会員と共に熱い議
論を交わしとても有効な時
間を過ごせました。全国的
な人材不足、後継の育成等
様々なテーマの中で今後の
電気工事業界、青年部活動
について考えさせられる大
会でした。

今後の大会においても若
い人材の参加、交流が将来
の業界の発展に繋がるので
積極的に交流していきたい
と思います。



安全協会

令和6年度引込線工事訓練の実施



(株)相双電力センター配電工事課様のご指導・ご協力のもと、座学では作業安全、緊急時の連絡体制、無停電張替工事についての講義が行われました。実技では昇降柱訓練、100mm引込線新設撤去工事、引込線無停電張替、中間支持施工の訓練を実施しました。

安全協会では、配電付託工事技能訓練を10月29日～31日に東北電力ネットワーク(株)総合研修センターにおいて実施しました。この訓練は2024年4月より東北電力引込線委託工事会社「100mm引込線以下および配電付託の指定条件の緩和と施行範囲の拡大」が図られたことから実施を計画し、指定希望事業所12社が参加し行われました。東北電力ネットワーク

また、11月19日～20日の2日間、統一カリキュラムに基づく令和6年度引込線工事技能訓練・昇降柱訓練を東北電力ネットワーク(株)総合研修センターにて実施し、2日間で受講対象会社12社計37名が受講し無事終了しました。

◇墜落災害発生に係る安全確保の徹底について

昨年10月に引込線工事において、墜落事故が相次いで発生いたしました。(内1件はフルハーネス型安全

帯未着用)

同様の災害を繰り返さないために、安全対策、安全意识高揚を図り、再発防止をお願いいたします。

(1) 高所作業(高さ2m以上の作業)では、必ずフルハーネス型墜落制止用器具を使用すること。

(2) 昇降柱時は、足場は確かなところを選び、自己の体位の安定を保ち、ワークポジショニング用ロープとランヤードを必ず併用して使用すること。

(3) ナス環をD環に取付けるときは、単に手さぐりや勘に頼ることなく、必ず目と手と指差呼称でその装着を確かめること。



普通救命講習会



10月21日(月)南相馬消防署において普通救命講習会に15名で参加しました。

南相馬消防署職員ご指導のもと心肺蘇生やAEDの使用方法、気道異物の除去など応急処置について実践を行い、万が一に備え正しい知識や技術を習得することが出来ました。



電気技術総合コンサルタント!!

自家用電気施設のことは、お気軽に、ご相談下さい。



一般社団法人

東北電気管理技術者協会

協会本部 仙台市青葉区花京院2-1-11 三和プレシーザビル ☎022-261-6015
 福島県支部 郡山市台新2-22-12 ☎080-5521-3886
 福島県管理センター 福島市飯野町青木字木戸脇10-5 ☎090-9749-2869
 郡山管理センター 二本松市西池10-21 ☎090-9032-3353
 会津管理センター 会津若松市南千石町4-29 ☎080-5225-2628
 相馬管理センター 相馬市原釜字札ノ沢72-2 ☎080-1657-4810
 白河管理センター 東白川郡瑞町大字瑞字木町5-4 ☎070-2034-8391
 いわき管理センター いわき市四倉町字鬼越81-1 ☎090-5830-8996



当協会は、電気保安の確保とエネルギーの合理的な使用を通じて、地域社会の発展に貢献します。



東北電気保安協会

福島事業本部 福島市矢剣町1番22号 ☎024-526-1311(代)
 原町事業所 南相馬市原町区上洪佐字原田432-1 ☎0244-22-3568(代)

「電気の使用はご安全に！」

組合 事業活動

電気使用 安全月間



夏の高温多湿による感電や電気事故が発生しやすい8月を、経済産業省では「電気使用安全月間」としております。電気使用の安全に関する啓発を行うことを目的として、当組合では技術委員会が中心となり、東北電力ネットワーク(株)相双電力センター、(一財)東北電気保安協会原町事業所と協力して広報活動を行っております。

8月1日には、フレスコ

キクチ東原町店舗前において街頭キャンペーンを実施し、電気使用安全のほりを立て、チラシ等を配布して電気使用安全に関する啓蒙活動を行いました。

親睦ゴルフ大会



令和6年親睦ゴルフ大会が9月27日(金)宮城野ゴルフクラブにて開催されました。天候にも恵まれた今大会は24名が参加し、親睦を深め合いながら和気あいあいと楽しい大会となりました。

ご協賛いただきました関係各社の皆様、そして大会準備に尽力いただきました

実行委員の皆様には心より感謝申し上げます。

優勝

岡田電気産業(株)

木幡 英晃

準優勝

(有)相双エンジニアリング

佐藤 正浩

第三位

光洋電設(株)

橋本 満



組合視察研修

(東北電力女川原子力発電所)

1月16日(木)組合視察研修として東北電力女川原子力発電所を13名で見学しました。

女川原子力発電所2号機は東日本大震災で停止して以来13年余りを経て再稼働し、12月26日から営業運転を再開しました。

女川原子力発電所PRセンターで基本説明を受けたのち構内を見学し、海拔約



60mの高台に設置された淡水貯水槽設備、非常用ガスタービン発電機をはじめ大容量送水ポンプ車の配備、海拔29mの高さに全長800mの防潮堤の説明を受けました。数々の安全設備が追加設置され、さらなる安全対策を進めていることが見て取れました。担当者の「安全対策に終わりはないという想いを胸に、これからも安全性向上に向けて取り組んでまいります」との言葉に共感しました。

今回の見学に際しましては、東北電力ネットワーク(株)相双電力センター様にご支援賜り、誠にありがとうございました。



**損害保険料が
安くなる!?**

自動車保険が!

まとめておトク!

賠償責任保険も!

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社
代理店

有限会社 **トラスト**

〒975-0032 南相馬市原町区桜井町1丁目261
TEL:0244-23-0803 FAX:0244-25-4631

変圧器／ヒューズ／開閉器／受配電設備／配電自動化機器／
監視制御システム／太陽光発電用パワーコンディショナ／
高周波電源／溶接機／切断機／ロボット



株式会社ダイヘン

本社 〒532-8512 大阪市淀川区田川2丁目1-11 TEL 06(6301)1212
東北支社 〒981-3133 仙台市泉区泉中央4丁目7番地7 TEL 022(218)0942
<http://www.daihen.co.jp/>

IT/OA 機器販売・職業訓練・ネットワーク構築
ホームページ作成・アプリ開発なら

エヌケー・テック株式会社

【本社】
〒963-8861 福島県郡山市鶴見坦1-14-5
TEL 024-926-1229 (研修部) TEL 024-923-1913 (本社)

【南相馬営業所】
〒979-2324 福島県南相馬市鹿島区川子字滝沢148
TEL 0244-26-9980 / FAX 0244-26-9981

TOBE 暮らしに明るい未来を創造する



株式会社トベ

本社/仙台市宮城野区日の出町2-2-13 岩沼本社/岩沼市押分字南谷地86-5
相馬営業所/相馬市椎木字北原104-1 原町営業所/南相馬市原町区北原字本屋敷153

【取扱商品】
電気設備資材 LED照明器具 住宅設備/建材 空調設備機器
太陽光発電システム 省エネ設備機器 通信設備機器 防犯設備機器

エヌケー・テック業務提携店

TknSS タカノシステムサービス

〒975-0023 福島県南相馬市原町区泉字根渡 231-1
TEL (0244) 24-0206 携帯 090-4558-3091

換気扇・照明器具・空調機
スマート電化品

三菱電機住環境システムズ株式会社

〒983-0045 仙台市宮城野区宮城野1-12-1
いちご仙台イーストビル3F
TEL(022)742-3043 FAX(022)742-3092



Panasonic
Homes & Living

SLIM FLAT THE SOUND

(スピーカー付シーリングライト 丸型)

誠実と信頼で奉仕する電設資材の製造・総合卸商社



北日本電材株式会社

〒984-0015 宮城県仙台市若林区御町1丁目5番地の3
TEL 022-232-5691 FAX 022-232-5690
URL <http://www.kngd.co.jp>

2024年度 取扱い新製品
引込受点補助金物
(付属ビスで固定)

<関連会社> 北日本工業株式会社
<取扱いメーカー> 東神電気株式会社
株式会社戸上電機製作所

お買い求めの際は、弊社までお問い合わせ願います。

電設資材・住宅建材の専門商社



岡田電気産業株式会社

住まいの
トータルコーディネーター

- ◆東日本全域に
約110拠点のネットワーク
地域密着の営業体制のもと、お客様の欲しい商品や情報を欲しい時に欲しいエリアで提供いたします。
- ◆豊富な品揃えで
最適な商品をご供給
電設資材から住設機器まで、多彩な商品を取り扱い、あらゆるご要望にお応えします。



本社 〒970-8625 福島県いわき市平谷川瀬1丁目6-1
TEL: 0246-25-6111 FAX: 0246-25-6101
東京本社 〒124-0023 東京都葛飾区東新小岩2-1-9
TEL: 03-5672-2097 FAX: 03-5672-2098
拠 点 福島 宮城 茨城 新潟 東京 神奈川 埼玉 千葉 群馬 栃木 山形 岩手
U R L <http://www.okadad.com/>

福島県中小企業団体中央会

BEST PARTNER

大樹生命

オーナーズプラン、パートナーズプラン、特定退職金共済制度
ビジネスネクスト (業務災害補償保険)

大樹生命保険株式会社は三井住友海上火災保険株式会社の代理店・扱者として損害保険代理店委託契約を締結しています。

<共済制度引受保険会社>
大樹生命保険株式会社 相双営業部
〒975-0004 南相馬市原町区旭町4-91-17
あいおいニッセイ同和損保原町ビル4F
TEL: 0244-24-3050 FAX: 0244-24-5399

お気軽にご相談ください!

K-2024-5003 (2025.1) (損保)B-2024-532 (2025.1)



—— きょうを照らし、あしたをつくる。 ——
東北電力のくらしサービス



より、そう、ちから。
東北電力

宮城県 福島県 新潟県 にお住まいのみなさまへ

提供エリア拡大!



ご提供エリア拡大につき!

エリア拡大キャンペーン 開催!

お申込みはこちらから

受付期間 2025年1月15日(水)~3月17日(月)まで

作業期間 2025年1月20日(月)~4月30日(水)まで



単品プラン、セットプランとも期間限定の特別価格※1で提供中!

単品プラン

壁掛けエアコン (お掃除機能なし) 作業時間(目安)約2時間

2025年3月17日までのお申込みで

キャンペーン価格 11,687円(税込)

※2025年3月18日以降のお申込み分:13,750円(税込)



この機会にお試しください!

※1 オプションを除きます。キャンペーン対象プラン・エリアやお申込み方法、適用条件など詳しくはホームページをご確認ください。
※ 本紙掲載の二次元コードはアクセス解析のためにCookieを使用しています。アクセス解析は匿名で収集されており、個人を特定するものではありません。この機能はCookieを無効にすることで、Cookieを用いた収集を拒否することができますので、お使いのデバイスのブラウザ設定をご覧ください。